

「ミライ☆ミーティング」 地域おこし協力隊活動報告会開催

2月23日、交流物産館「よりっせ」で地域おこし協力隊の活動報告会「ミライ☆ミーティング」が開かれ、町で活躍する12人の地域おこし協力隊員が普段の活動や今後の目標などについて報告しました。会場を訪れた皆さんは、さまざまな分野で町の活性化に取り組み隊員の報告に聞き入っていました。この模様は後日ケーブルテレビの企画番組で放送されますので、ぜひご覧ください。



〈活動報告内容〉

- ◎小林拓也・渡辺貴洋隊員(集落支援担当) 集落の皆さんと大学生を結びつけた人足ボランティア活動や新たな集落支援拠点施設「結」について
- ◎滝澤徹也隊員(出ヶ原和紙担当) インド、東京、秋田などで開催した和紙の展覧会や和紙を使った商品パッケージの開発について
- ◎中畑和香奈隊員(会津張り子担当) 野沢民芸品製作企業組合での張り子の制作や町内の風景を描く活動について
- ◎谷口紘子隊員(西会津高校活性化担当) 生徒が気軽に相談に立ち寄れる「相談 Cafe」の活動や西高生による「魅力発信隊」の活動について
- ◎居村浩平隊員(情報発信担当) SNSでの情報発信や地域おこし協力隊の番組制作活動などの報告や今後制作するドキュメンタリー映画について
- ◎池田麗奈隊員(芸術・アート担当) 町の資源を価値化したマップの製作や町内の魅力を発信したフォトコンテンツ、古民家を活用したギャラリ「蒲生館」について
- ◎山口佳織隊員(移住・イノベーション担当) 町外からの移住に関する相談の受付や移住希望者と町をつなぐ移住促進イベントの開催、また町内の空き家の開拓活動について
- ◎成田尚美隊員(スポーツ担当) 町内のサロンや公民館スポーツクラブでの活動、また公民館出前講座における「笑いヨガ教室」について
- ◎横山裕、関佳予子、長谷川幸志隊員(起業型地域おこし協力隊) 町内での起業により町への移住・定住を促し、地域の活性化を図る「ワークインレジデンス事業」の紹介と今後の活動計画について